

今年のテーマは

「聴く・話す」。

"聴くこと" "話すこと"にかかわって活動する団体で 寄付集めにチャレンジする団体を募集します!

• 市縁堂とは?

「市縁堂」は、市民の皆さんが NPO・市民活動団体の活動内容や社会課題について深く知り寄付などで 団体を応援する取組です。参加団体は、自団体が取り組む地域や社会の課題を広く発信し、 社会からの理解と支援を得る力を高めることをめざします。

支援を受けるために大切なのは、まず団体の活動を知ってもらうことです。 しかし、日々の活動に精一杯で、効果的な伝え方を考えたり、具体的に支援を呼びかけたりすることが つい後回しになりがちです。「市縁堂」では、同じテーマで活動する団体やしみセンと一緒に学び、 実践するなかで自団体では気づきにくい団体の強みや弱みを見つけたり、新しいネットワークを つくることができ、今後の活動にも活かすことができます。

市縁堂での実践を通じて得られた寄付は、参加団体にお渡しします。

→ 募集期間

令和6年6月20日(木)~7月13日(土)21:00必着

● 募集団体数

3~5団体

→取り組みの詳しい内容や応募方法については中面をご覧ください。

主催:京都市市民活動総合センター 企画・運営:市縁堂2024実行委員会

→ 活動内容

活動期間:令和6年7月から令和7年3月まで

STEP1 学びのステップ	7/27(土) 午後	参加団体 キックオフ交流会
	8/3(土) 午前	資金調達講座第1回
	9/7(土) 午後	プレゼン&動画ブラッシュアップ会
STEP2 実践のステップ	10~12月 (調整中)	市民活動支援チャリティ公開講座(1回)
	12/21(土) 午後	クリスマス・チャリティ・コンサート
	1/25(土) 午後	つながりひろがるサロン(仮)
STEP3 発展のステップ	令和7年 3/1(土) 午後	参加団体振り返り&今後のステップづくり

※採択後、上記の講座や交流会を実施します。各団体から各回原則1人は参加してください。

場所:「京都市市民活動総合センター」又は「ひと・まち交流館 京都」の会議室

• 活動を通して得られるもの

- ●活動紹介や寄付呼びかけの実践など、具体的な機会と寄付を得ることができます。
- ●寄付に対する思い込みをなくし、また自分たちが持つ資源に目を向ける機会になります。
- ●参加団体同士のネットワークが生まれたり、多様な視点からのアドバイスを得られたりするなど 独自の活動だけでは得にくい関係性や情報を得ることができます。
 - →これらは、市縁堂2024終了後も団体の活動に活かすことができます。

● 対象となる団体

- ●京都市内を中心に活動するNPO・市民活動団体であること(法人格の有無や種類は問いません)。
- ●2024年度のテーマ"聴く・話す"ことを活動の目的にしている団体や、課題解決の手段として活動に取り入れている団体。
 - 例)**聴く・話すことに伴う障害を乗り越える取組み**や当事者が集まり・**語る場**の運営、<mark>傾聴活動</mark>などは対象になりますが、単に事業運営のための会議や打合せでの「聴く・話す」は対象になりません。申請書に、自団体が"聴く・話す"にどのように関わっているのかを記述してください。
- ●市縁堂のプログラムに複数人でかかわれ、スケジュールに記載する事業に<mark>各回1人以上が参加できること</mark>。
- ●寄付集めに取り組むための一歩を踏み出したいと思っていること。
- ●寄付を集めるために自ら積極的に取り組むことができること。
- ●市縁堂特設サイトへの掲載など、取組にあたって必要な文章・写真・動画などの提供や作成に協力 いただけること。
- ●過去2年の間に、市縁堂に参加していない団体であること。

1

市民活動総合センターで開催される 「市民活動支援チャリティ公開講座」 で寄付を募る。

集まった寄付の総額を参加団体で 等分します。 2

京都市内の商店などに募金箱設置を 依頼する。各団体からも設置依頼を していただきます。

団体が設置を依頼した募金箱に 集まった金額は、その団体への 寄付として扱います。 3

多様な寄付集めのツールを 活用して、団体ごとの方法で 寄付を集める。

【2023年度実績】

参加団体:3団体 1団体当たりへの寄付額:約75,000円

🛂 参加団体の声



他の団体を見ることで視野が 広がり、他団体と問題点を 共有したり、自団体の問題点の 原因に気づくことも多かった。



パネルやプレゼンテーション、 動画など異なるツールで自分たちを 表現するための工夫をすることで、 伝えたいことが明確になっていった。



自組織の活動目的や達成したいことを可視化・言語化してイベントや募金活動等を通して伝え、NPOとして始動するためのスタートラインに立てたと感じる。

• 応募について

- ●応募用紙をダウンロードして必要事項を記入し、「応募に必要な書類」に記載の書類をメールフォーム から送信してください。
- ●募集要項・応募用紙のダウンロードおよび申込は下記URL又は二次元コードからアクセスしてください。

市縁堂特設サイト:https://shimisen-kyoto.org/shien-do



• 応募に必要な書類

- ●「市縁堂2024」応募用紙
- ●直近の事業年度の事業報告書、会計報告書
- ●役員名簿 (住所不要)
- ●活動内容がわかるパンフレットやチラシ等(あれば)
- ※資料はPDFにしてください。
- ※提出いただいた各種情報はしみセン事業以外の目的には使用しません。
- ※応募多数の場合は、応募内容を適宜ヒアリングの上、市縁堂2024実行委員会にて選考します。

• 昨年度までの事例

これまでの市縁堂(アーカイブ) https://shimisen-kyoto.org/shien-do ※2022年以前の市縁堂は、2024年の実施内容とは異なる部分があります。ご了承ください。

→お問い合わせ

京都市市民活動総合センター 市縁堂2024事務局(内田・向井・松浦) 〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1 ひと・まち交流館京都2F

電話:075-354-8721 FAX:075-354-8723 Email:<u>shimisen@hitomachi-kyoto.jp</u>



